

町の更なる活性化を願い

平成25年新年交礼会

1月7日、町内の経済3団体（南富良野町商工会・南富良野町森林組合・ふらの農協南富良野支所）の主催による「平成25年南富良野町新年交礼会」が情報プラザで開催され、町内の各事業所の代表をはじめ、各地区連合町内会長や役員関係者、町議会議員など65名が出席し、新年を祝いました。

はじめに、主催者を代表してふらの農協石川義則副組合長は、昨年の国政の動向や町内の出来事など昨年1年間を振り返りながら、「皆さんの知恵と力をお借りし、南富良野町が更に活性化することを願います」とあいさつされました。



主催者を代表してあいさつする石川副組合長

この後、町商工会曾慶一介会長のご発声により乾杯が行われ、出席した皆さんは、今年1年の抱負などを語りながら、懇親を深めました。



り、新たなまちづくりを推進していきます」と述べ、これからのまちづくりについて出席された皆さんにご理解とご協力をお願いしました。また、本間勲道議会議員からは、「国政も大きく変わり、震災復興、新エネルギー政策、TPPや社会保険などの問題も山積しておりますが、新しい夢に向かって皆さんが一致協力して、今年1年頑張ります」とあいさつされました。

地域貢献活動

北海道開発建設部の国道237号南富良野町金山法面補修工事などを行っている上富良野町の㈱アラタ工業より、受託工期本年3月21日までの間の地域貢献事業として、工事事務所を置く金山地区の高齢者独居住宅などの除雪ボランティアの申し出がありました。

積雪の状況を確認しながら随時行われています。



空知川上流土地改良区の山部2期地区山部幹線用水路工事を行っている美瑛町の㈱丸善建設より、受託工期本年3月21日までの間の地域貢献事業として、工事事務所を置く下金山地区の高齢者独居住宅などの除雪ボランティアの申し出がありました。

積雪の状況を確認しながら随時行われています。



町では、この度の地域貢献活動に対し、各企業に感謝状を贈呈します。

シリーズ学校だより⑫

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶金山小学校▶▶▶



チャレンジできたかな

金小っ子

平成24年の漢字は「金」になりました。開校一〇周年の節目の年に、「金山の金だ」と喜びましたが、「きん」と読むのだそうです。

「チャレンジしよう金小っ子」を合い言葉に、「行動する子ども」を目指して1年間取り組んできました。毎日の授業には教師の授業づくりの工夫や指導技術の研鑽と共に、家庭学習の習慣化や長期休業中の学習会・読書会の開催など、家庭との連携によって勉強の時間を確保する取組を行いました。「わかる」ことが増えることにより子どもたちの



「チャレンジしよう金小っ子」を合い言葉に、「行動する子ども」を目指して1年間取り組んできました。毎日の授業には教師の授業づくりの工夫や指導技術の研鑽と共に、家庭学習の習慣化や長期休業中の学習会・読書会の開催など、家庭との連携によって勉強の時間を確保する取組を行いました。「わかる」ことが増えることにより子どもたちの

卒業進級目前の子どもたちは、皆「金メダル」だと思っておりますが、いかがでしょうか。

電源立地地域対策交付金で整備いたしました

本町に金山ダム発電所(水力発電出力2.5万kW)があることにより、発電用施設周辺地域整備法の規定により毎年一定額の交付金が町に交付されております。

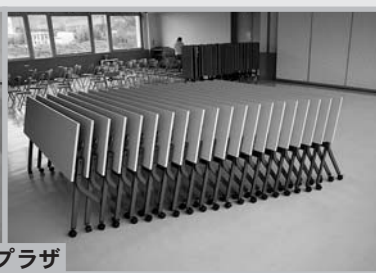
この交付金は、公共用施設整備などの住民の利便性向上のための事業や地域の活性化を目的とした事業に活用されます。

本年度は、次の設備等整備に交付金が使われました。【交付金総額5,665,500円】

整備施設・事業	整備備品・用途	交付金額
北落合除雪管理センター	イス 100脚	1,029,000円
情報プラザ	イス 40脚 ・会議用机 20台	945,000円
保育所運営事業	保育士人件費	3,691,500円



情報プラザ



北落合除雪管理センター